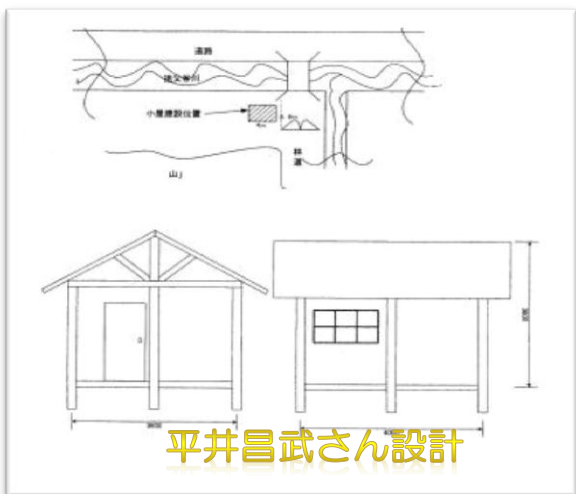


足谷小屋の（仮称）着工から完成まで

ベニバナヤマシャクヤク保全のために間伐したスギ材を活用しようとの声がありました。山を守る活動です。これを使い第二小屋づくりを始めることに。休憩場所・保全・観察活動拠点など多目的活用をめざし、山主の厚意、府林務事務所の許可も受け2015年春に着工。1年7か月かけて完成をむかえました。

着工までの準備 ベニバナヤマシャクヤク自生地のスギ間伐材を小屋資材に活用します



基礎工事から材の加工・柱立て傾斜地なので水平を保つのが大仕事。くろいが出ないように作業します。



建設予定地の整地・基礎工事の様子。(2015・5・5)



伐採材の皮むき作業準備。骨の折れる作業。(2015・5・5)



四隅の柱立て。垂直に立てるのが大変。(2015・6)

棟上げから屋根工事へ(2015年9月～12月) 谷を覗くと足がすくむ・安全ベルト着用作業



●屋根材は地上部で組み立てて吊り上げました。これが思いのほか重くて据え付けが困難でした。やっと棟上げと屋根張りにこぎつけました。この年はここまで。冬季小屋づくりは休業。

足谷の春を彩る花々 観察会参加者が建設中の小屋をのぞいていきます。「何を作っているのですか」



素人が取り組んだ多目的山小屋の完成 屋根工事が終わり壁や内装工事にかかり建物の形が出来上がってくると、「アシダン(足谷の会のこと)は喫茶店を開くのか」などの声をかけられます。もちろん冗談で。山仕事の道すがら目に入るのに関心呼びます。「完成式をやるのか。いかせてもらう」などの嬉しい声も。内部の造作、ステンドグラス取り付けも終わり、素人とは言え多芸多才な人たちの力・技が結集された山小屋の完成です。



木の実・木の葉の造形遊び / 小屋完成を祝う会に参加を

十二月例会では、木の実・木の葉などを素材にして思い思いの造形作品をつくります。大人も子どもも楽しめる企画です。自由な発想で、作る楽しみを味わってみませんか。

二年の月日をかけて足谷小屋が完成しました。そのお披露目を兼ねて完成式とミニ音楽会を行います。造形遊びとあわせて楽しいひと時を。

12月3日 午前9時30分 足谷口集合 / 持ち物・おにぎり・飲料 参加費 500円 豚汁・焼き芋などあり